

---

三井金属鉱業株式会社(5706)

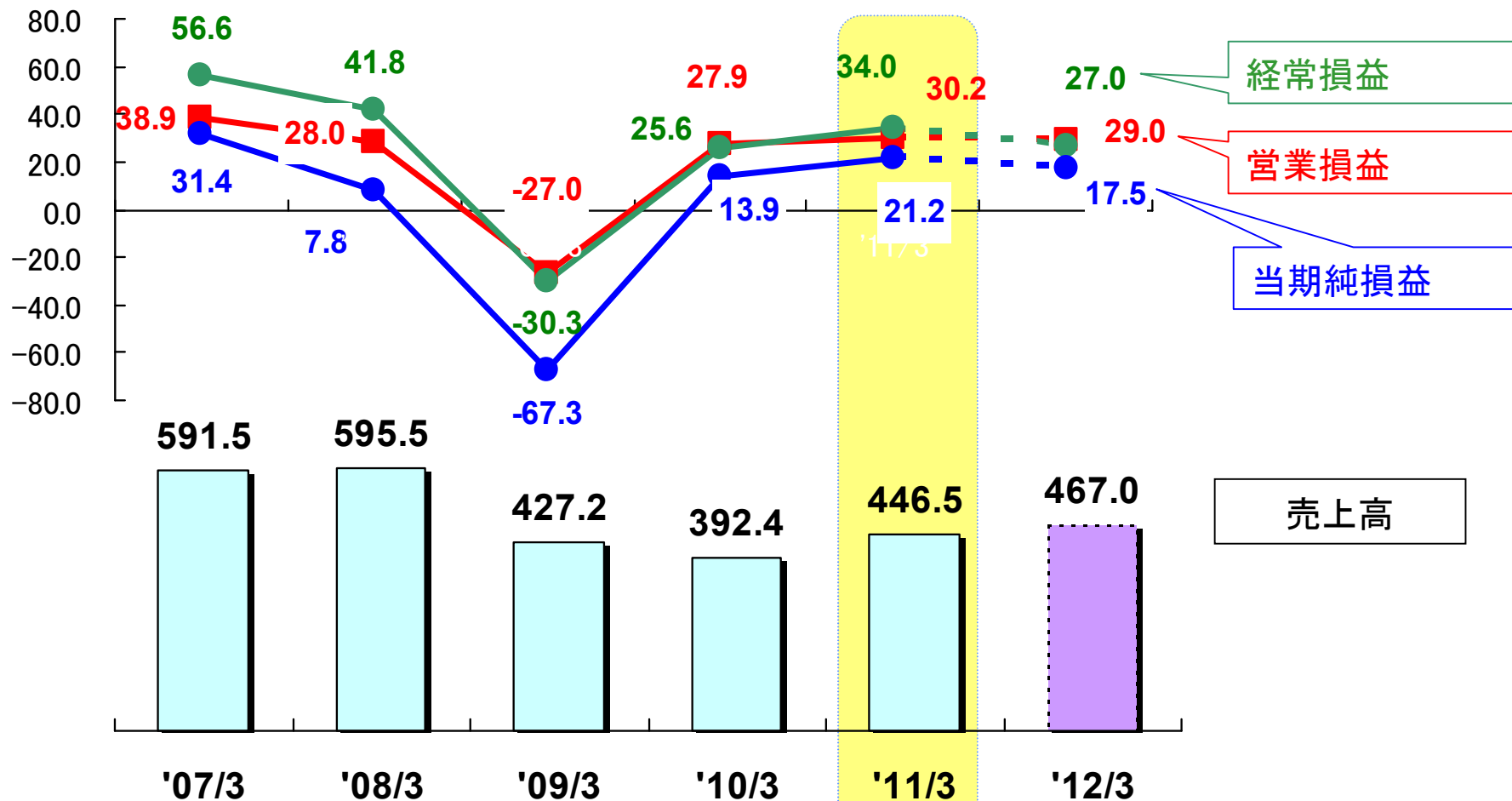
# 2011年3月期決算説明会

本日の内容

- ・ 2010年度Review
- ・ 次期中計について

# 売上高・損益

(単位:十億円)



1株当り配当  
連結配当  
性向

'07/3	12円	12円	0円	3円	6円	未定
	21.9%	87.8%	-	12.3%	16.2%	-

(5/9現在予想)

## 経営の概況

---

### ■ 2010年度決算（前期比）

- ・ 銅箔、機能材料および自動車機器の堅調な需要と亜鉛価格上昇等により、売上高は全セグメントで増収。営業利益、経常利益、当期純利益とも増益。

銅 箔：スマートフォン・自動車・通信インフラ向け等が牽引し、市場は本格回復。

機能材料：電子材料や二輪車向け触媒需要が拡大。

金属環境：主要地金価格は上昇。前年同期の「棚卸資産在庫要因による利益」の減少分を、持分変動損益等でカバー。

自動車機器：各国の経済対策を背景に、需要は堅調に推移。

特別損益：伸銅事業分社化に伴う持分変動利益22億円があったものの、東日本大震災による災害損失32億円の計上などにより、特別損益はほぼ前期並みに。

配当：通期業績を踏まえ、期末配当を6円/株に増配。

### ■ 2011年度見通し

- ・ 次期中計の実行組織に合わせて、セグメントを変更。海外需要を取り込み、電池材料や銅箔などの増産を図りつつ、実力損益ベースでの増収増益を目指す。

### ■ 大震災の影響について

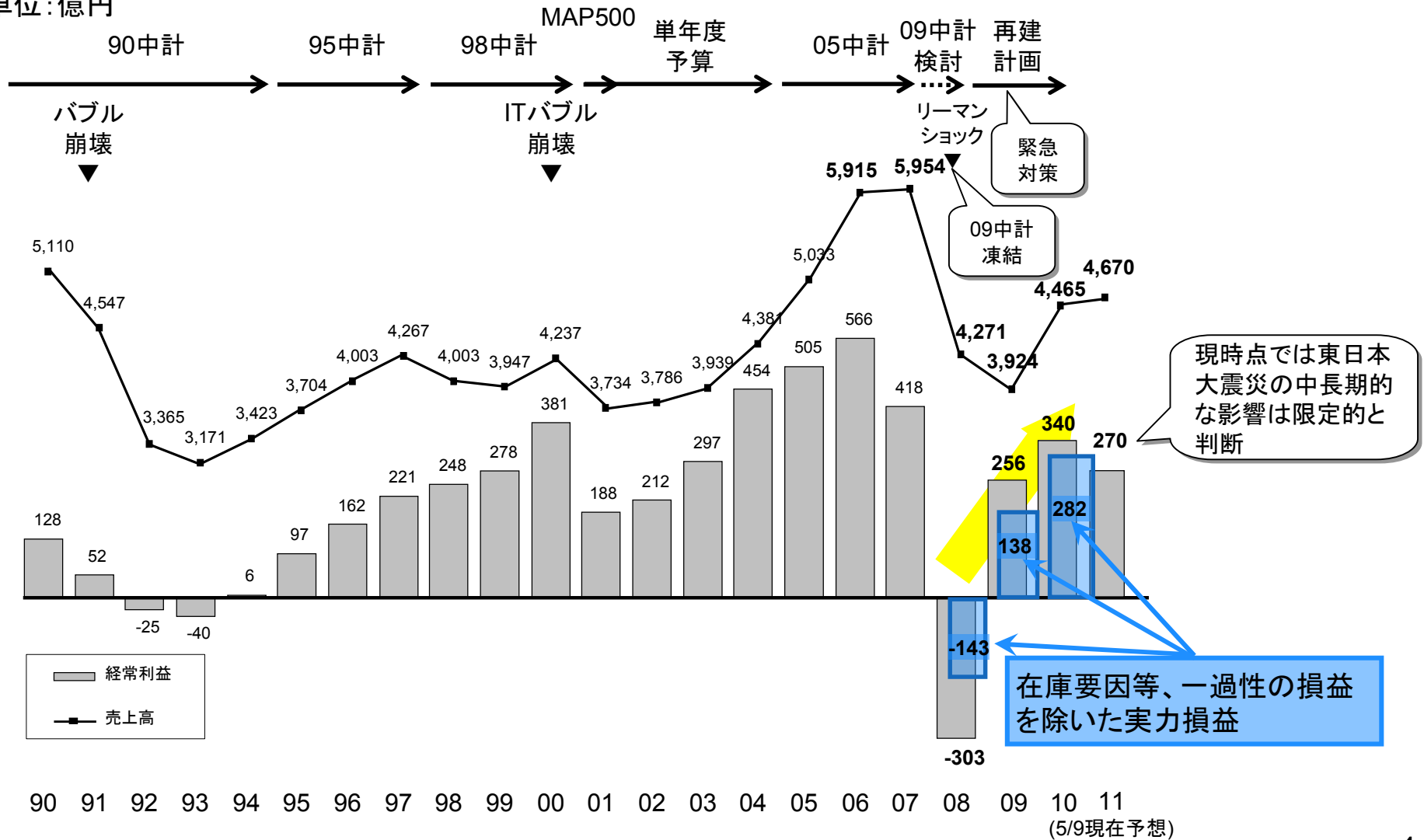
- ・ 現時点では当社における中長期的な影響は限定的と判断。
- ・ 早急に復旧を遂げるとともに、国内電力供給不足に対応した、グローバル分業体制を確立する。

# 12中計に向けて

# 12中計展開の地盤は固まりつつあると判断し、「組織改編」と「中計策定準備」に入る

## 連結業績推移

単位：億円



## 12中計に向けて・・・基本方針

---

「ものづくり」に強い三井金属をスローガンに、将来のありたい姿、それを実現できる組織等のグランドデザインを描き、次期中計策定につなげる

### -ありたい姿

- ・「**マテリアルの知恵**」を活かした**素材事業にて持続的に成長する会社**

### -戦略と目標

- ・「マテリアルの知恵」を活かした素材事業に注力
- ・ 選択と集中の強化
- ・ M&A・事業提携等の手法の積極的な取り入れ
- ・ 成長と財務体質改善の両立
- ・ 次期中計最終年度(2014年)までに売上高5,000億円、経常利益500億円を達成

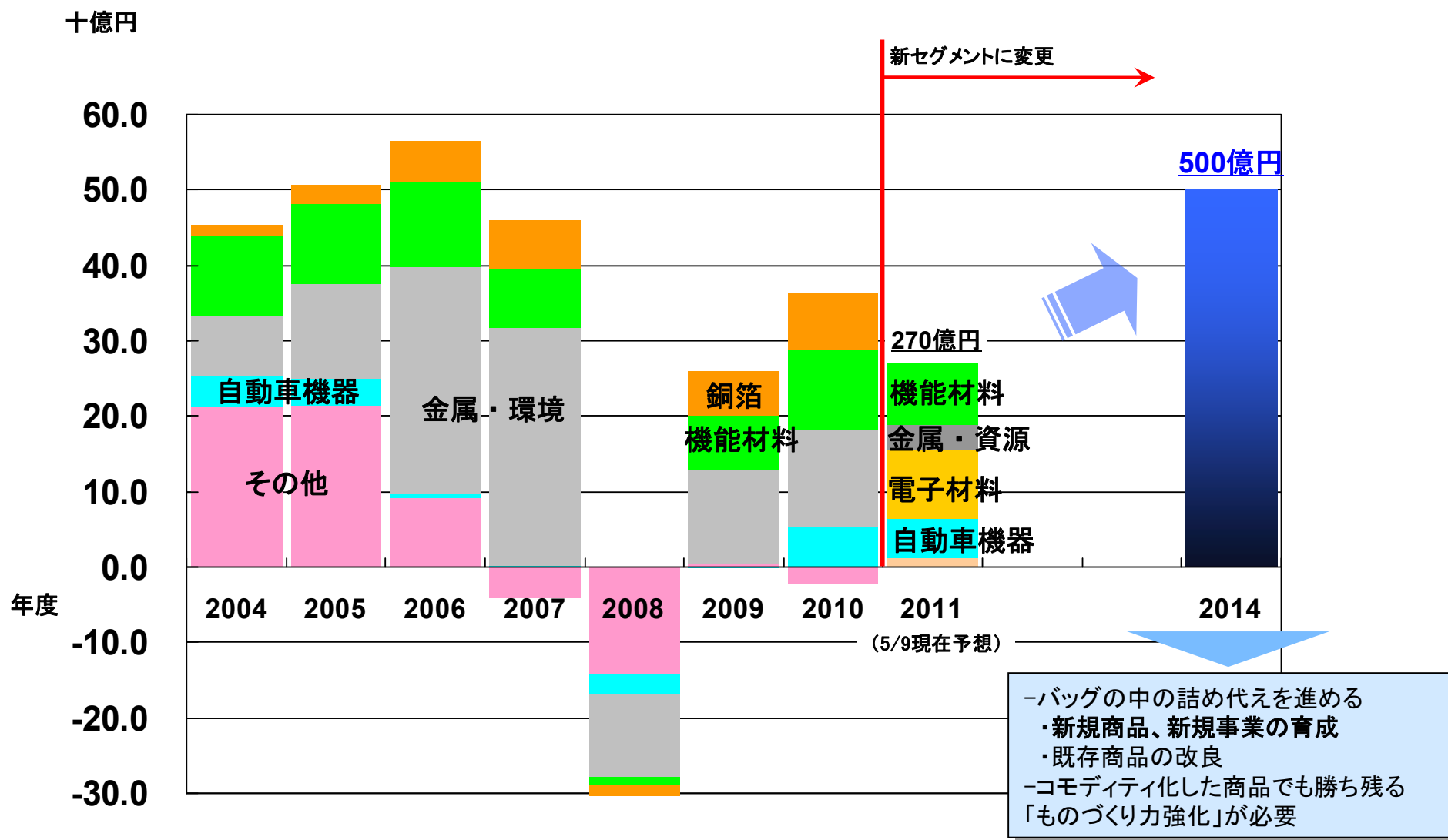
### -注力していく事業

- ・ 狙うべき市場は、「資源、環境、エネルギー、リサイクル」
- ・ 特に注力していく事業は「資源」、「電池材料」、「触媒」、「リサイクル」

### -組織

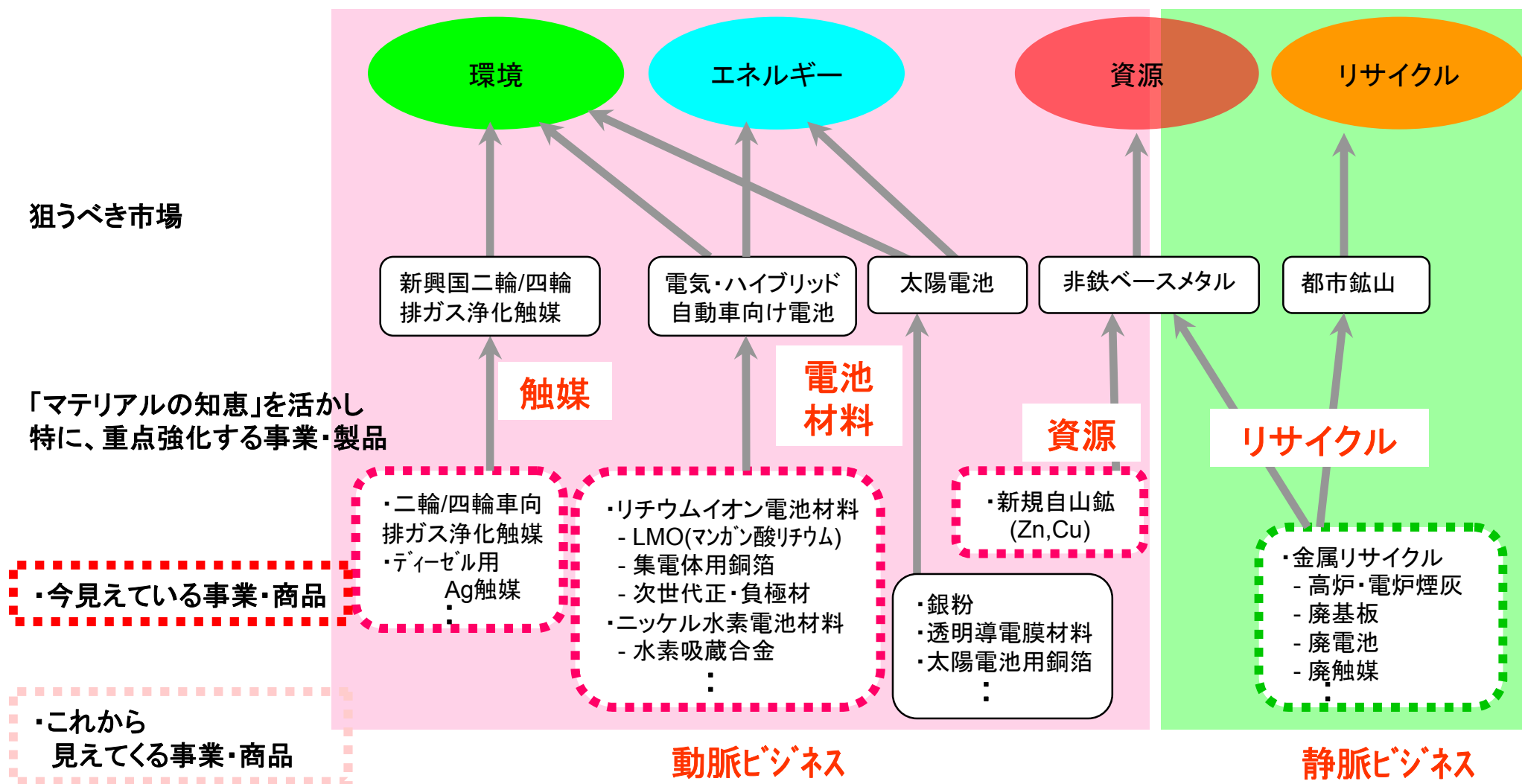
- ・ ありたい姿、戦略を実現できる組織体
- ・ 事業体の自走強化と全社の求心力強化が両立できる組織体

バッグ(=事業ポートフォリオ)の中の詰め替えを進めるとともに、コモディティー化商品でも勝ち残り、次期中計期間中に経常利益500億円を目指す。



注: 各セグメントの2008年度以前の数値は参考であり、各セグメントの数値について監査法人の監査を受けておりません。

# 注力していく事業

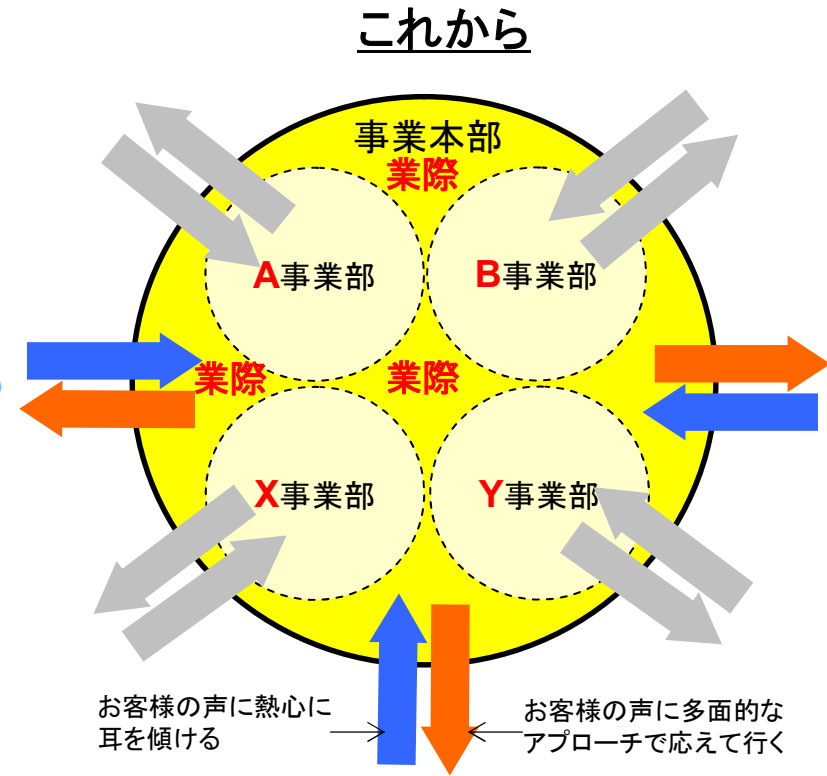
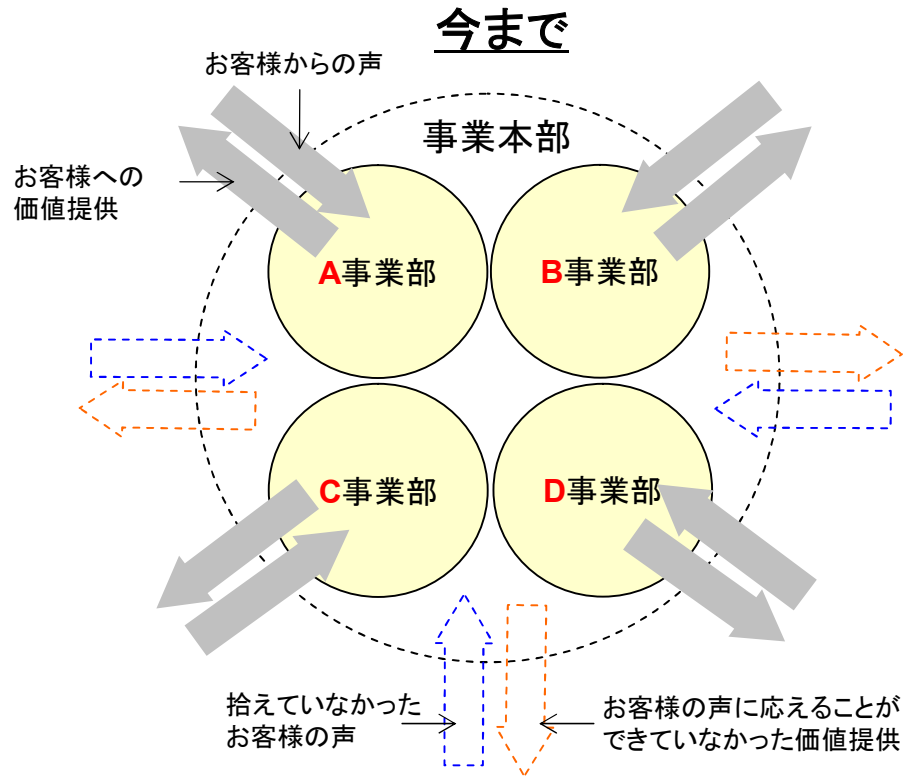


☞ 強みのある既存事業(回路用銅箔、金属粉など)は既存戦略を推し進め、価値向上を追求していく



# 成長に向け自走し、「マテリアルの知恵」のシナジーが発揮できる新しい大括りの事業本部に再編する

## これからの事業本部



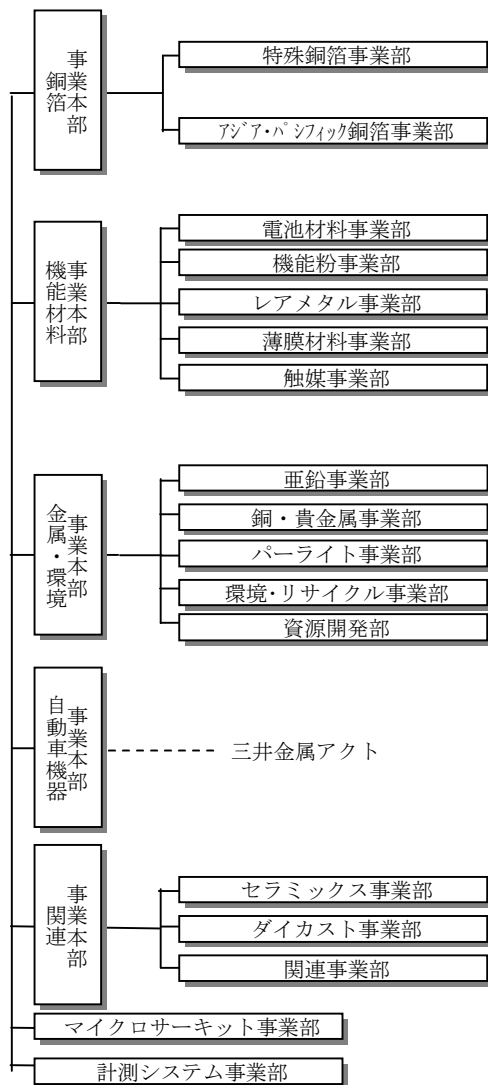
**自走** (自ら成長の芽を探し、育てること)実現のため  
・企画とディビジョンラボ設置するとともに  
・マーケティング機能を強化し  
**大括り**の事業本部とする

$\Sigma$  事業部 = 事業本部

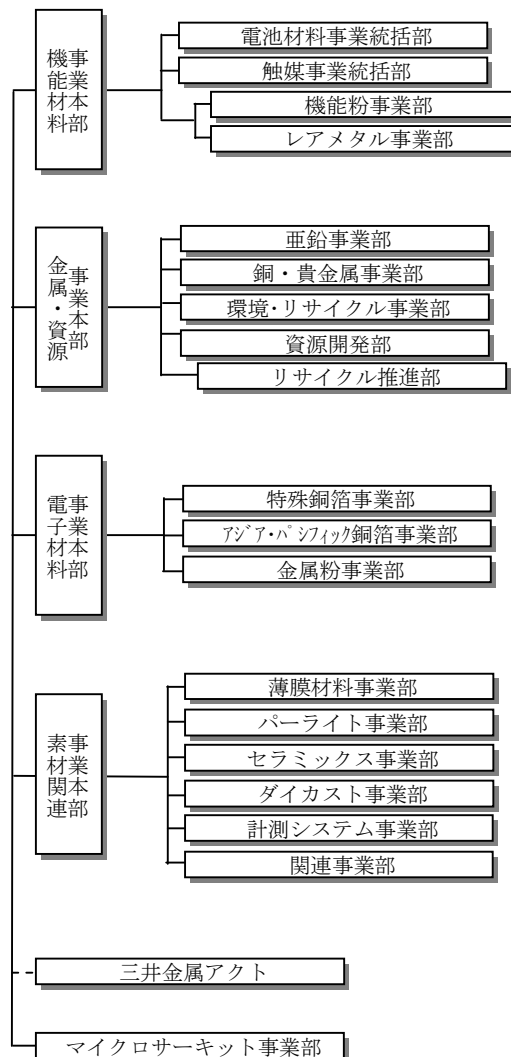
$\Sigma$  事業部 < 事業本部

# 事業部門組織図(6/29付)

## いままで



## これから



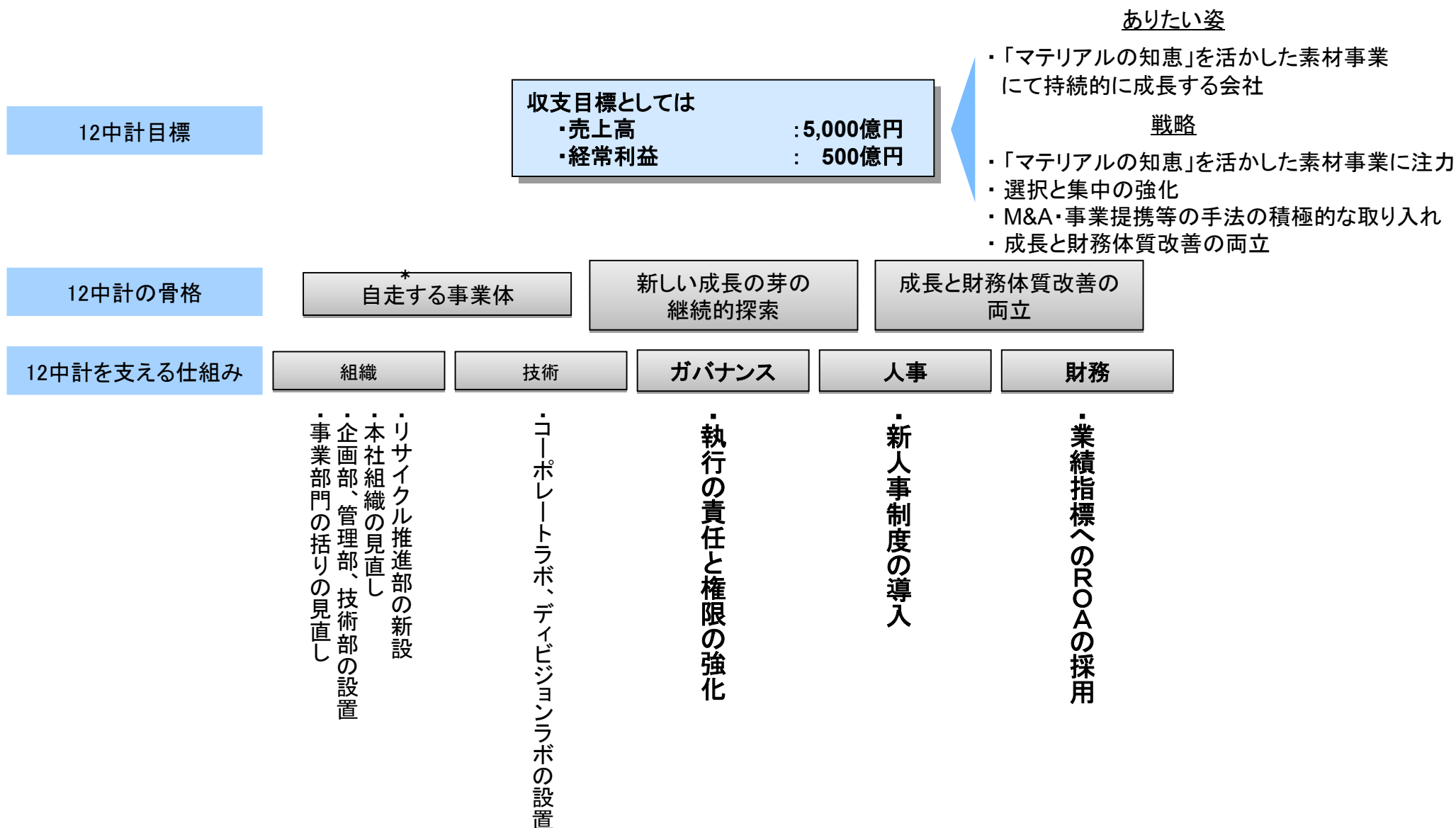
## 狙い

- ・中核3事業本部と位置付け、シナジーが見込まれる新しい括りの事業本部とする
- ・市場のニーズにスピーディかつ多面的に応え、事業価値の最大化を追求する

個々の事業が自立自走し、それぞれ独自の事業戦略で収益の最大化を図る

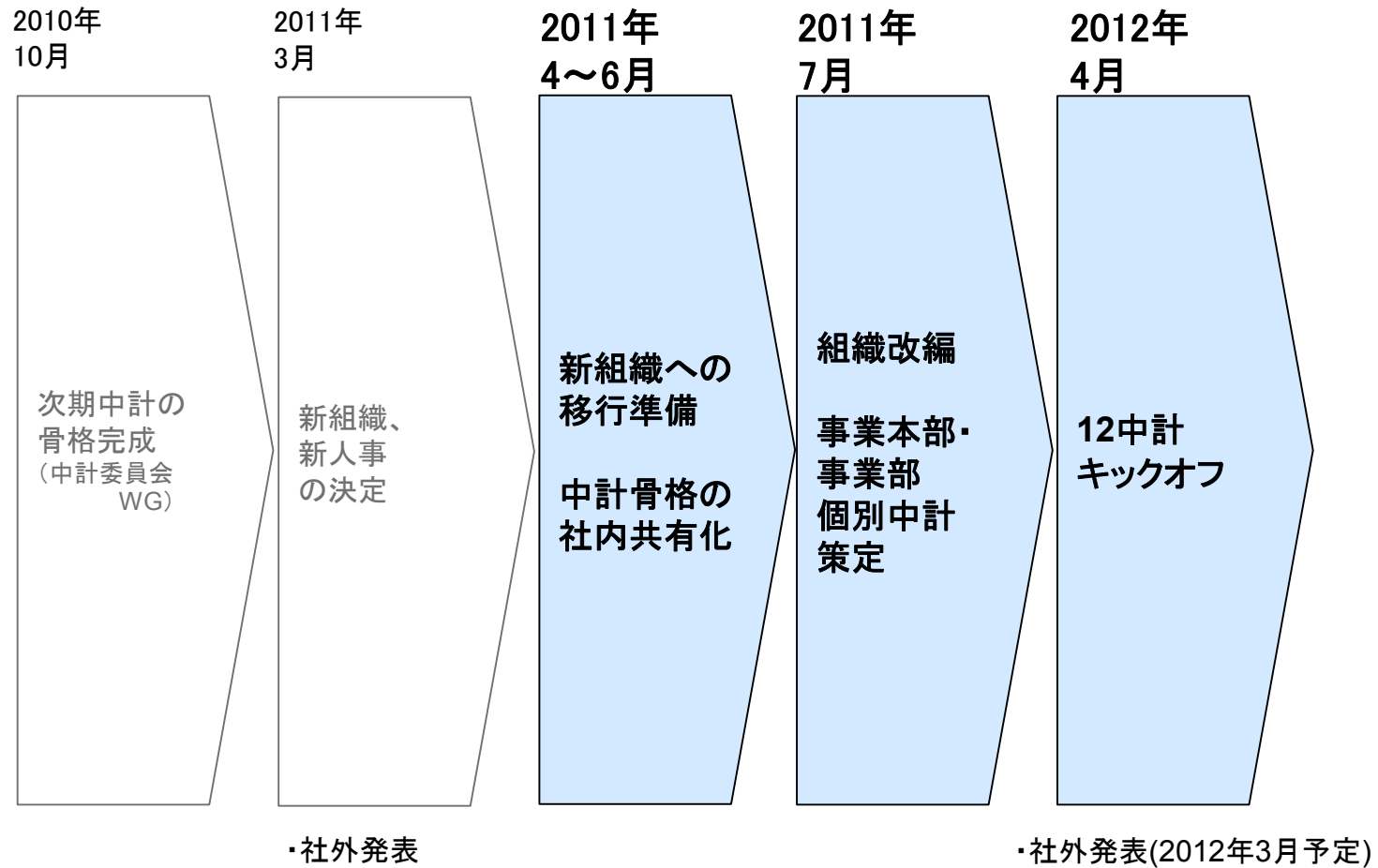
自動車部品メーカーとしてスピーディな経営を実行し、安定かつ継続的に利益を上げ、ドアロック事業世界一を揺るぎないものにする

# 12中計の骨格



\* 自走するとは「将来の成長の芽を次々に生み出し、継続して成長する」ことを意味する

# 今後の予定



## 将来の見通しに関する記述等についてのご注意

---

本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、様々な既存のリスク、未知のリスク、不確定要因等を伴っているため、実際の事業環境・事業活動は、これらによる影響を受けることとなります。したがって、将来の見通しに関する記述内容またはそれによって示唆されている内容が、実際に生じる結果と大きく異なる可能性もあります。

本資料は、将来の見通しに関する記述の中で使用されている目標、想定、期待、予測、計画、評価等の情報が正確である、または将来その通りになるということを、当社が保証したものではありません。

将来の見通しに影響を与える潜在的リスクや不確定要因については、当社の有価証券報告書またはホームページの「事業等のリスク」の項目に記載されておりますが、潜在的リスクや不確定要因がその項目ですべて網羅されている訳ではありませんので、その旨ご留意ください。

本資料は、株主・投資家等の皆様に、当社の経営方針・経営情報等をよりよくご理解いただくことを目的として作成しており、当社の株式の購入・売却など、株式等の投資を勧誘することを目的としたものではありません。したがって、皆様が実際に投資なさる際には、本情報に全面的に依拠して判断を下すのではなく、あくまでご自身で投資の可否をご判断くださいますよう、お願いいたします。